

退院後6週間以内の予定外緊急再入院率

【指標の説明】

医療の効率化の1つの指標として在院日数が用いられます。
在院日数の短縮化が進む中で、提供している医療の質が低下していないか、回復が不完全な状態で早期退院となっていないか等、常に検証・検討していく必要があります。
本指標は、数値が低ければ質の良い医療が提供されているというひとつの目安となります。

【定義】

日本病院会「QIプロジェクト」の定義に準じています。

分子 分母のうち、退院後6週間以内の予定外の緊急再入院患者数

分母 退院患者数

